

出会いの数だけ ドラマは生まれる



講演者

小説家 さくらぎ 桜木 しの 紫乃 氏

1965年釧路市生まれ。2002年「雪虫」で第82回オール讀物新人賞を受賞。2007年同作を収録した単行本『氷平線』を刊行。2013年『ラブレス』で第19回島清恋愛文学賞、同年『ホテルロイヤル』で第149回直木賞、2020年『家族じまい』で第15回中央公論文芸賞を受賞。最新作は『孤蝶の城』（新潮社）。ほかにも『起終点駅（ターミナル）』『砂上』『ふたりぐらし』『光まで5分』『緋の河』『俺と師匠とブルーボーイとストリッパー』『ブルースRed』、絵本『いつかあなたを わすれても』（オザワミカ・絵）、『サチコさんのドレス』（そら・絵）など、著書多数。

美しい風景や美味しい食べ物との出会い、そして何より、人との出会いは人生を豊かにします。北海道大学を卒業された皆さまは、キャンパスやその周辺でたくさんの出会いを経験されたはずです。また、卒業後にも、国内外のさまざまな場所で、数多くの人と出会い、時にはその出会いが生き方を変えるきっかけになった方もいらっしゃるでしょう。講演では、北海道に生まれ、北海道の人間と風景を描き続けてきた小説家、桜木紫乃氏に、どのような出会いがあり、その出会いからどのようなドラマが生まれたのかを、対談形式で語っていただきます。司会役である九州出身の岡田美弥子氏にも、コンテンツビジネスを研究するきっかけになった出会いなどについて、授業では聞けないエピソードを交えて語っていただきます。「出会い」というキーワードから、これからの人生を考えるヒントを探っていただければと思います。



司会

北海道大学大学院経済学研究院 教授

おかだ みやこ
岡田 美弥子

1964年北九州市生まれ。1995年北九州市立大学経済学部卒。2000年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。博士（経営学）。2001年より北海道大学大学院経済学研究科へ。現在に至る。著書『マンガビジネスの生成と発展』。専門分野と現在の研究はコンテンツ産業のビジネスシステム。

日時

2023年 **9月30日** 土
14:00~16:00

会場

北海道大学
人文・社会科学総合教育研究棟
W103教室